

1. 評価対象事務事業		シート作成日	平成25年9月25日
事業名	青少年指導員連絡協議会運営事業	担当課・係名	生涯学習課生涯学習係
総合計画実施計画事業 (認定番号・事業名)	—	事業番号	2
行革大綱実施計画事業 (細目コード・事業名)	—	事業開始年度	—

2. 事業の概要					
目的 (何のために)	地域で青少年の健全な育成活動を積極的に推進するため				
対象 (誰を・何を)	県、町で委嘱した青少年指導員で構成する青少年指導員連絡協議会				
内容	県、町で委嘱した青少年指導員の必要な指導、助言及び諸活動の計画・運営に当たる。青少年指導員連絡協議会として、主催事業を実施し、町主催事業に協力。定員18名、現在委嘱人数12名。任期2年。定例会12回、研修会1回以上、社会環境実態調査1回、青少年指導員だより年2回発行、主催事業年2回開催。				
根拠法令・条例等	神奈川県青少年保護育成条例、大磯町青少年指導員設置規則				
執行体制	<input checked="" type="checkbox"/> 町職員実施 <input type="checkbox"/> 一部委託あり <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> その他				
	単位	平成23年度 (決算)	平成24年度 (決算見込)	平成25年度 (予算)	
事業費	直接事業費 (a)	千円	385	482	324
	国庫支出金	千円			
	県支出金	千円	30	67	56
	起債	千円			
	その他	千円			
	一般財源	千円	355	415	268
	職員人数 (概算職員数)	人			0.35
	人件費計 (b)	千円			2,145
総事業費 (a)+(b)	千円	385	482	2,469	
事業費内訳 H 25 年度	報酬：324千円 報償費：20千円 旅費：15千円 需用費：113千円				

3. 指標値の推移					
各種指標の実績と見込み、目標 (指標名)		単位	平成23年度 (実績値)	平成24年度 (実績値)	平成25年度 (見込み又は計画値)
対象指標 (対象者数等)	① 青少年指導員	人	12	12	12
	② 大磯町民(4月1日基準)	人	2,753	2,736	2,719
活動指標 (活動量)	① 青少年指導員	人	12	12	12
	② 活動事業数	回	10	14	13
成果指標 (達成度等)	① 自主事業参加者	人	195	390	130
	②				

4. 事務事業の評価

妥当性	・実施主体は妥当か	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> おおむね妥当 <input type="checkbox"/> 変更の必要あり <input type="checkbox"/> その他
	理由	実施主体は青少年指導員である。
妥当性	・実施手段は妥当か	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> おおむね妥当 <input type="checkbox"/> 改善の必要あり <input type="checkbox"/> その他
	理由	毎年、工夫を凝らした事業展開である。
成果	・意図した成果が得られているか。	<input checked="" type="checkbox"/> 得られている <input type="checkbox"/> おおむね得られている <input type="checkbox"/> 得られていない <input type="checkbox"/> その他
	理由	事業の参加者から、毎年楽しみにしているとの意見がきかれ、団体のPR及び青少年の健全育成に大きく寄与している。
効率性	・コストに対して効率的か	<input checked="" type="checkbox"/> 効率的 <input type="checkbox"/> おおむね効率的 <input type="checkbox"/> 非効率 <input type="checkbox"/> その他
	理由	指導員のボランティアで活発な活動がされている。
効率性	・コストの削減等を図ったか	<input type="checkbox"/> 図った <input type="checkbox"/> 図られていない <input checked="" type="checkbox"/> 図る余地は無い <input type="checkbox"/> その他
	理由	自主事業に対し、需用費など配慮の必要がある。
担当課による評価	<input type="checkbox"/> A 妥当性、成果、効率性はおおむね良いが、改善の余地がある <input checked="" type="checkbox"/> B 事業の一部見直しが必要 <input type="checkbox"/> C 事業の抜本的な見直しが必要 <input type="checkbox"/> D 事業継続の必要性が低い（休止・廃止）	評価理由 指導員の熱意と協力によって事業を展開している。

5. 改革・改善の方向性（平成 26 年度以降）

① 改革・改善への取り組み
予算面での支援について検討する。
② 平成26年度に着手する事項
青少年指導員連絡協議会の主催事業の早期企画と予算化。
③ その他（課題、調整事項等）
なし。

6. 平成26年度事業への取組み状況（改善内容等）

青少年指導員自らが工夫して企画する自主事業での消耗品について、予算面で支援強化を図る。また、4月改選に向けて委嘱の準備を行う。
